

CADCity 建築

「CADCity建築」は、
企画設計から意匠・施工図作成を
トータルに管理するWindows専用の建築CADです。
日本の建築設計固有のユーザーニーズを高いレベルで満たすとともに
CADデータ互換はもちろん、土木基本オプションにも対応！

企画

1つのシステムとしての
価値を持つ「求積機能」と
「敷地作成」の
2つの基本機能を装備！

効率

「図面一覧機能」
「重ね合わせ機能」など、
ツールビューを使用し、
表示をワンタッチでオンオフ。
格段に効率を
アップします！

共有

CADCity上の
姿図データや他の情報と
Webサイトをリンク。
他部門との
情報共有が可能です。

互換

「DWG」「DXF」
「JWW」「SXF」などの
データ互換機能を標準装備。
他CADデータの
有効活用が可能です。

操作

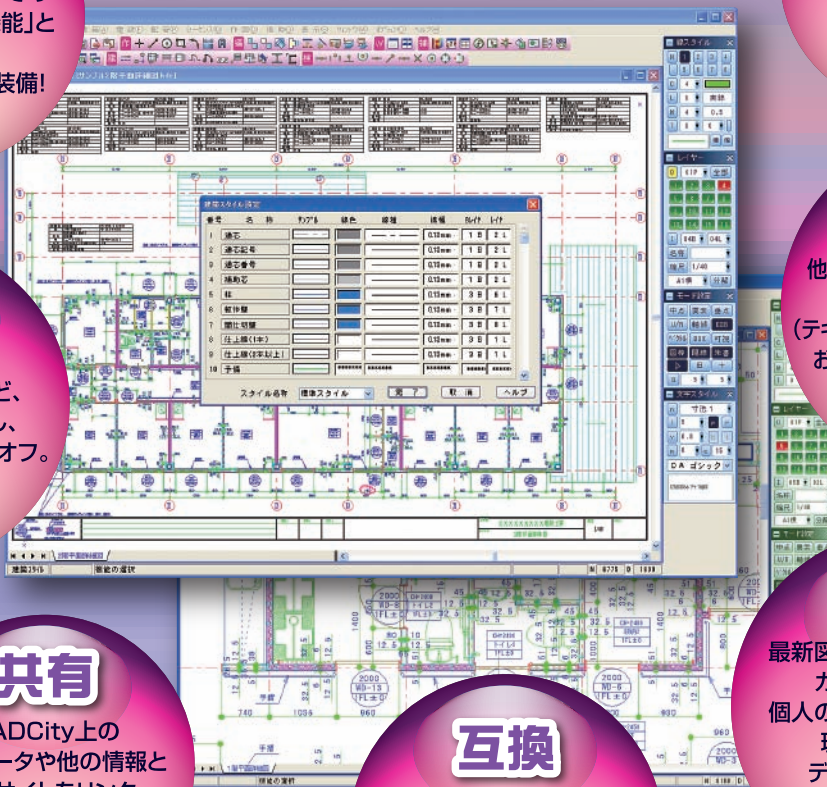
応答性抜群の表示機能。
初めての方にも
わかりやすい
操作性を実現！

活用

他のアプリケーションも有効活用。
CADCity上への貼付機能
(テキスト・ビットマップ・メタファイル)
および他のアプリケーションへの
転送機能で
業務効率アップ！

確認

最新図面のチェックに便利な
カタログ出力機能。
個人の図面管理はもちろん、
現場と本社間なら
データ容量の少ない
カタログ出力で
チェック機能が充実！



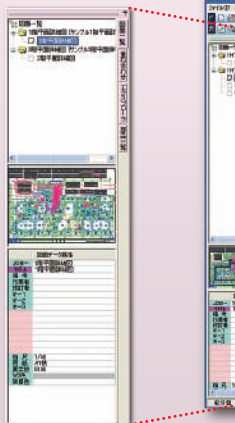
タナックスシステム株式会社

<http://www.tanaksys.com>

標準機能

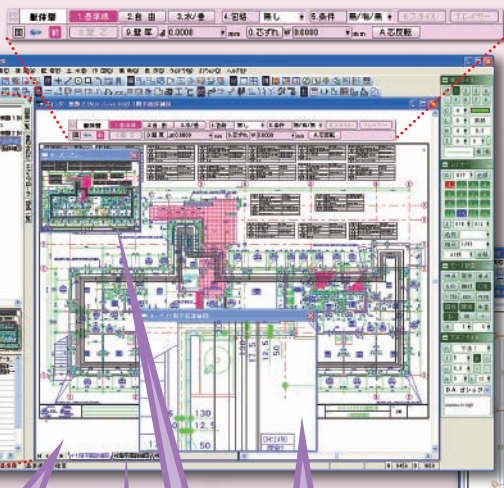
ツールビュー

ツールビューは、「図面一覧機能」「重ね合わせ機能」「エクスポージャー機能」「部品一覧機能」と便利な機能を集約したウィンドウ。



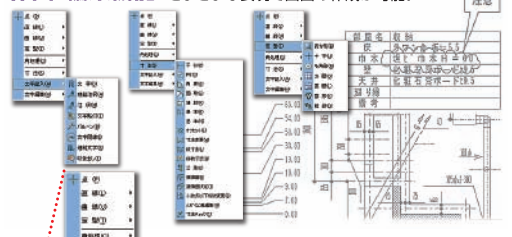
CSB

従来のコマンド体系で使用されていた一定の手順や分岐型の操作を脱却し、割り込み自在(イベント・ドリブン型)の操作体系を実現。



作図・編集機能

さまざまな表現で図面の作成が可能。



CADデータ互換

「DWG」「DXF」「JWW」「SXF」などさまざまなデータ互換機能を標準装備。



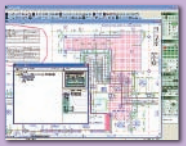
表示

オーバービューは、現在操作中のアクティブウィンドウの図面全体を、オーバービューウィンドウ(フルスクリーン)の1/6の小窓に表示する機能。ルーペは現在アクティブな画面の一部分をその部分だけを拡大して表示、細かな部分の作図をする機能。



バインダー

複数の図面をひとまとめにして管理するバインダー機能。関連図面やユニット単位的设计図面をまとめてバインディング。



出図

出図機能では、ユーザー定義色、出力時の色彩設定拡張の他、PDF/TIFF出力機能を追加しました。また、図面を複数選択して一度に出力する「連続出力」機能も標準装備。



右パネル

各種情報を一目で確認、割り込み機能などを補助。



建築専用機能

建築スタイル



建築専用部分コマンドにて作図される要素の振り分け、色彩・線種・線幅・ブロックレイヤー・レイヤーを設定。標準スタイルをデフォルトと、建築1～建築4は、ユーザー設定として、使用可能。

通芯・柱



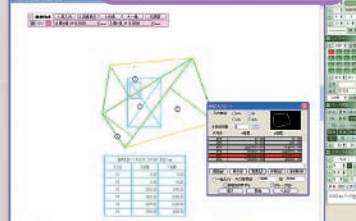
通芯は一括作成や単独作成などの作図方法。その他、修正機能も充実。柱コマンドは標準で用意された柱(角形・丸形・H鋼)以外にも多角形や不定形な図形を柱として認識させ配置することも可能。

躯体壁・間仕切壁・円弧壁



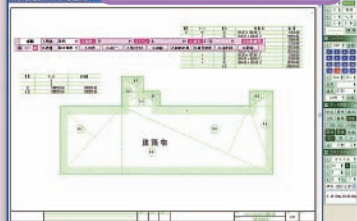
躯体壁及び間仕切壁は基準線に沿って垂直・平行な壁線を作図。包絡も自動・手動の2パターンで処理が可能。その他、円弧壁も基準線に沿った作図と始点・終点・通過点の指示で作図可能。

敷地作成



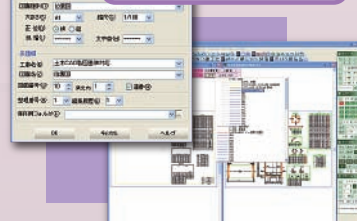
敷地作成の方法は2通り(座標入力、座標表の取込)。簡単操作で敷地作成が可能です。また、三斜分割による面積表もヘロン公式と倍面積(底辺×高さ/2)の2通りを用意。

求積



1つのシステムとしての価値を持つといわれている「求積機能」。敷地求積表「階求積表」など4つの集計表を「テキストデータ」として出力可能。

土木基本オプション



国土交通省CAD製図基準(案)に準拠したレイヤー・線色・線幅・線種のスタイル設定。作図のみに集中でき作図効率がUP。既存図面や取り込んだ他CADデータは入力要素選択にて簡単にレイヤー・線色・線幅・線種に割り当てることが可能。

開発元・販売元

販売会社

TANAK タナックスシステム株式会社

本社営業所 〒180-0006 東京都武蔵野市中町 2-5-1 桜井ビル 2F
TEL : 0422-55-3889 FAX : 0422-55-5463